

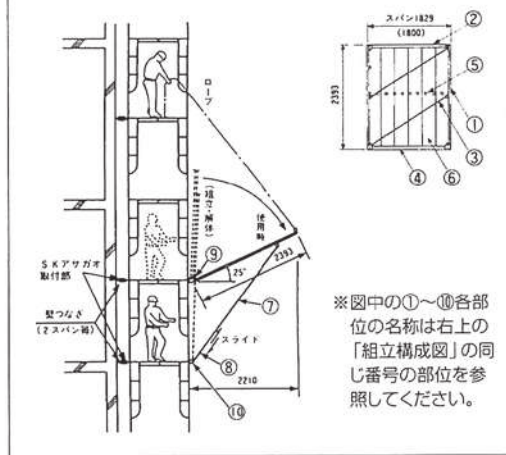
■SKアサガオ

●SKアサガオ (折り畳み式アサガオ)

■特長

- ①組み立て、解体時の安全性の向上。
- ②アサガオの強靱性向上。
- ③落下物の跳ね出し解消。
- ④荷揚げ時の部分折りたたみが可能。

■取付断面図



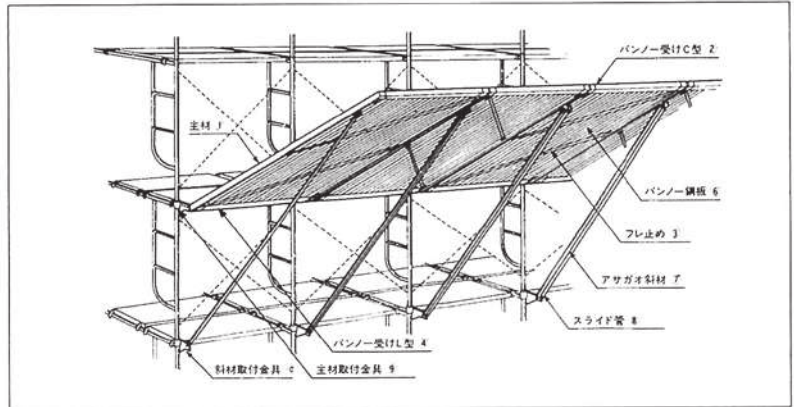
重量 (1スパン当たり): スパン 1,800mm 108.2kg
 溶融亜鉛メッキ仕上げ

■使用上の注意

SKアサガオ取付部は、必ず2スパン毎に壁つなぎを取ってください。

■アサガオ直線部・部材表

■組立構成図



●足場板 (木製杉板)

■SKアサガオの組立手順

- ①主材の取り付け
 あらかじめセットされた主材 (約30kg) の吊り金具にロープを掛け、所定の位置まで持ち上げて主材・斜材取付金具のクランプを足場にセットし、締め付けます。
- ②バンノー受け材取り付けとバンノー装着
 取り付けした主材に、バンノー受けC型 (上部)、バンノー受けL型 (下部)、フレ止め (2本) を順序通りに足場内より取り付けます。組み立てられたフレームに端部より、バンノー鋼板を上部のバンノー受けC型に先端を差し込み、下部のバンノー受けL型へのせます。以下、同様にして、バンノー鋼板をフレーム全幅に装着していきます。1スパン当たり、6枚使用します。
- ③バンノー押さえフィックス
 フレーム中間部にバンノー押さえを取り付け、クリップで固定し、組立は完了します。
- ④アサガオ斜材の固定
 主材左右のロープ掛けリングにロープを通し、斜材のピンを外して所定の位置までロープを緩めながら左右同時にアサガオを下げていきます。斜材に固定ピンを挿入し、ロックしてからロープを外します。
- ⑤隣接アサガオフレームとの緊結
 隣り合うアサガオとの隙間が大きい場合は、フレーム外枠材にあらかじめ設けてあるジョイント板にボルト・ナットを通して締め付けてください。

<p>①アサガオ主材</p> <p>左用 OA-2390L 7.5kg 右用 OA-2390R 7.5kg</p>	<p>②バンノー受けC型</p> <p>スパン1800 L=1,674 OA-2318D 4.9kg</p>	<p>③フレ止め</p> <p>スパン1800 L=2,003 OA-2318C 2.7kg</p>	
<p>④バンノー受けL型</p> <p>スパン1800 L=1,674 OA-2318A 6.6kg</p>	<p>⑤バンノー押さえ</p> <p>スパン1800 L=1,690 OA-2318B 4.4kg</p>	<p>⑥バンノー鋼板</p> <p>t=1.2 BB-223 9.1kg t=1.6 BB-623 12.2kg</p>	
<p>⑦アサガオ斜材</p> <p>OA-3000S 5.4kg</p>	<p>⑧スライド管</p> <p>OA-08S 1.2kg</p>	<p>⑨主材取付金具</p> <p>OA-UK 1.4kg</p>	<p>⑩斜材取付金具</p> <p>OA-PK 1.2kg</p>

■SKアサガオ(折り畳み式アサガオ)寸法表

■バンノー受けC型

項目	型式	OM-2318D	OM-2315D	OM-2312D	OM-2309D	OM-2306D
スパン(mm)		1,800	1,500	1,200	900	600
左ページ図中L長さ(mm)		1,674	1,374	1,074	774	474
重量(kg)		5.0	4.3	3.5	2.8	2.1

■バンノー受けL型

項目	型式	OM-2318A	OM-2315A	OM-2312A	OM-2309A	OM-2306A
スパン(mm)		1,800	1,500	1,200	900	600
左ページ図中L長さ(mm)		1,674	1,374	1,074	774	474
重量(kg)		5.0	4.3	3.5	2.8	2.1

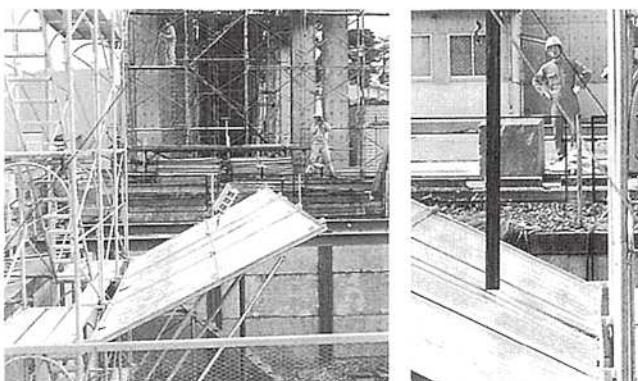
■フレ止め

項目	型式	OM-2318C	OM-2315C	OM-2312C	OM-2309C	OM-2306C
スパン(mm)		1,800	1,500	1,200	900	600
左ページ図中L長さ(mm)		2,002	1,759	1,537	1,344	
重量(kg)		2.7	2.4	2.1	1.8	1.5

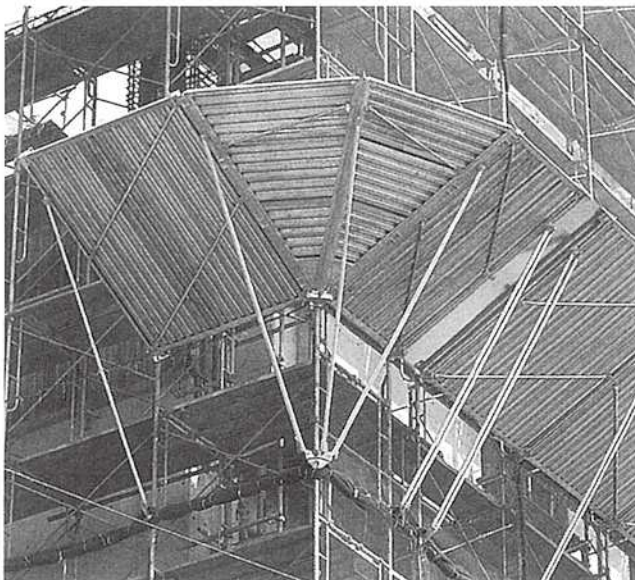
■バンノー押さえ

項目	型式	OM-2318B	OM-2315B	OM-2312B	OM-2309B	OM-2306B
スパン(mm)		1,800	1,500	1,200	900	600
左ページ図中L長さ(mm)		1,690	1,390	1,090	790	490
重量(kg)		4.4	3.8	3.1	2.5	1.2

■落下試験



■施工例

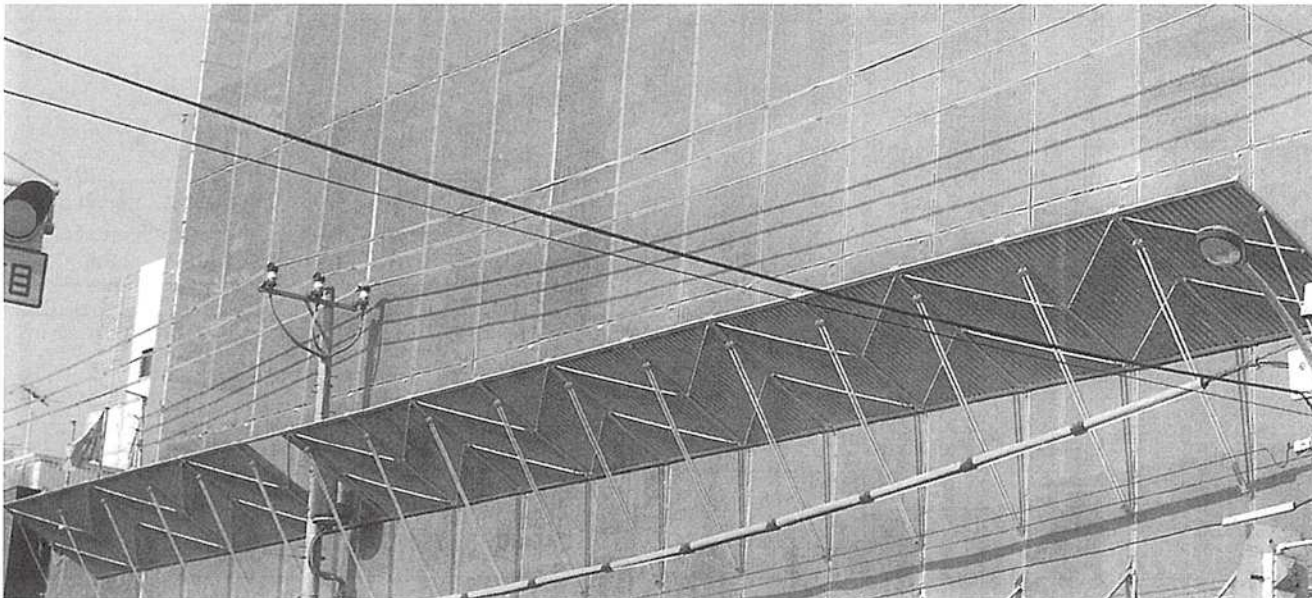


●落下衝撃に対する安全性は下表の通りで耐衝撃性に優れています。

機板	落下物	パイプφ48.6 長さ2.5m(7.0kg)	アングル75×75×6 長さ1.5m(9.9kg)	コンクリートブロック (12.0kg)
バンノー鋼板 II型 t=1.2(BB-223)		・落下箇所に凹み発生 ・貫通せず	・落下箇所に凹み発生 ・貫通せず	・落下箇所に凹み発生 ・貫通せず

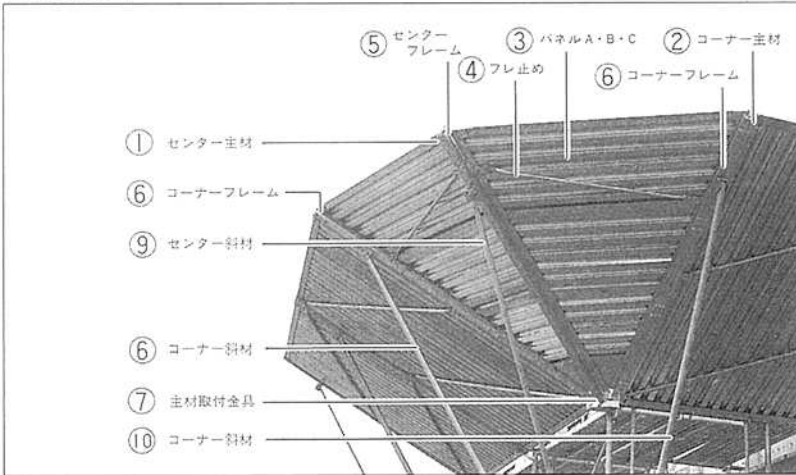
試験場所…(社)仮設工業会 設置角度 25° 落下高さ 11.5m

■施工例



●仕様につきましては、年式等により異なる場合がございます。詳しくは、最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

■組立構成図



■SKコーナーアサガオの組立手順

※コーナー部分アサガオの組立作業も、基本は主部と同様の手順で取り進めます。

①主材の取り付け

取付方法は直線部分と同様ですが、枠組足場のコーナー部に90°に開いたアサガオ空間部を三角形に埋めつなくため、主材の基部は1支点、上部が3方向に開くように取り付けます。

②ハンマー取り付け

2面の三角形を構成するように組まれた主材上にセンターフレーム・コーナーフレーム・フレ止めを順次取り付け、パネルA・B・Cを配していきます。

③斜材の固定

所定の斜材取付金具に、センター・コーナーの各斜材を取り付け、固定します。

④隣接部アサガオと緊結
緊結の要領は主部(直線部分)と同様です。

■組立に必要な工具類

- ①ラチェットスパナ17×21(3/8×1/2) クランプの締め付け等
- ②ロープ(4m以上)2本1セット 荷上げおよびアサガオの上げ下げ
- ③ハンマー クリップの取り付け用
- ④その他一般工具

■コーナー部・部材数量(1セット当たり)

No.	品名	数量	備考
①	センター主材	1	
②	コーナー主材	各2	左用・右用有り
③	パネル	各2	A・B・C有り
④	フレ止め	2	グラビティロック付
⑤	センターフレーム	各1	左用・右用有り
⑥	コーナーフレーム	各1	左用・右用有り
⑦	主材取付金具	1	
⑧	斜材取付金具	1	
⑨	センター斜材	1	
⑩	コーナー斜材	2	
⑪	センタースライド管	1	
⑫	コーナースライド管	2	

重量(1セット当り) 144.2kg

■施工例



■アサガオコーナー部・部材表

<p>①センター主材</p> <p>OAC-2380 9.7kg</p>	<p>②コーナー主材</p> <p>左用 OAC-2390L 10.1kg 右用 OAC-2390R 10.1kg</p>	<p>③パネルA・B・C</p> <p>パネルA L=735 OAC-207A 4.8kg パネルB L=1,185 OAC-207B 8.7kg パネルC L=1,635 OAC-207C 12.8kg</p>	<p>④フレ止め</p> <p>OAC-23C 1.3kg</p>
<p>⑤センターフレーム</p> <p>左用 OAC-23EL 5.6kg 右用 OAC-23ER 5.6kg</p>	<p>⑥コーナーフレーム</p> <p>左用 OAC-23FL 7.0kg 右用 OAC-23FR 7.0kg</p>	<p>⑦主材取付金具</p> <p>OAC-UK 4.2kg</p>	<p>⑧斜材取付金具</p> <p>OAC-PK 2.9kg</p>
<p>⑨センター斜材</p> <p>OA-3000S 5.4kg</p>	<p>⑩コーナー斜材</p> <p>OAC-2980S 7.1kg</p>	<p>⑪センタースライド管</p> <p>OAC-09S 1.2kg</p>	<p>⑫コーナースライド管</p> <p>OAC-08S 1.8kg</p>